

ラテンアメリカ市場にとって最大の輸出市場である米国と中国の経済成長の鈍化懸念により、4月以降ラテンアメリカ株式市場は軟調な動きをしています。これを踏まえて、現在の状況及びブラックロックの見通しについてお伝えしたいと思います。

## 【主要投資対象ファンドの運用チームの見解】

### 良好な経済環境にあるラテンアメリカ

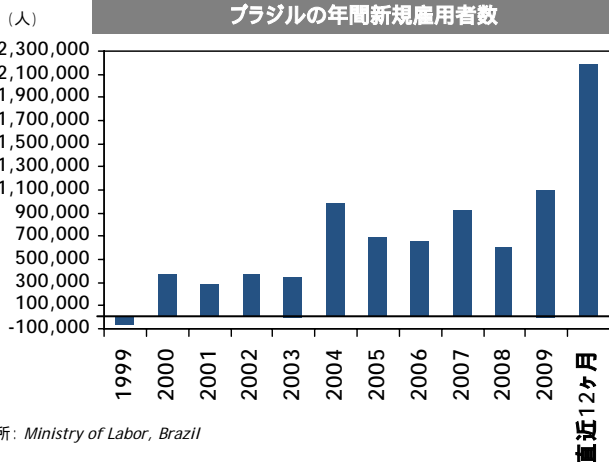
ラテンアメリカ経済は総じて、潤沢な外貨準備や健全な金融システム等、市場での資金フローが潤滑であることや、経済全体として負債比率が低く、外国為替に対するエクスポージャーも比較的低位である点、さらに直近、政策金利を引き上げられるほど経済環境が堅調な点など、グローバルの中でも相対的に良好な経済環境にあると考えられます。こうした環境下、賃金の上昇や雇用の回復が見込まれ、中産階級の人口層が伸長しています。このような構造的な経済成長が、ラテンアメリカ地域への投資を検討する際に重要であると考えています。

### 金融危機をいち早く切り抜けたブラジル

ラテンアメリカ地域の中で現在注目しているのはブラジルです。ブラジルは2000億ドルを超える外貨準備を持ち、国債は投資適格の格付けを取得しています。先般の世界的な金融危機であるリーマンショック時においても、他の国に比べ経済的な影響を受けにくく、また、その金融危機をいち早く切り抜けた国ということからも、内需が旺盛でファンダメンタルズが良好であるということが分かります。

### ラテンアメリカの中でも特にブラジルの経済成長は今後も続く予想

上記のような背景からラテンアメリカ、特にブラジルの内需の成長が今後の同地域の経済成長のドライバーになるものと考えています。足下、ブラジルでは中央銀行が政策金利を引き上げていますが、当運用チームでは、この金融引締めが同国の国内消費を失速させるものではないと考えています。また、同国の中産階級人口の増加と、購買力の高まりが銀行、小売、住宅関連銘柄等の内需関連企業の成長につながると考えています。

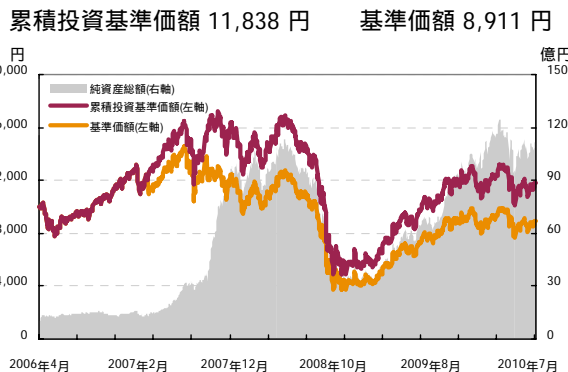


ウィリアム・ランダース(ポートフォリオ・マネジャー)

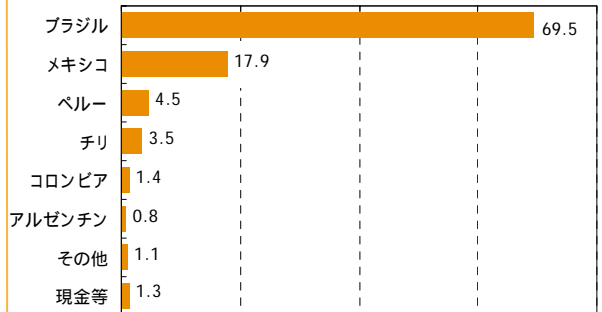
主要投資対象ファンドの運用責任者。2002年1月に旧メリルリンチ・インベストメント・マネジャーズに入社。弊社入社以前は、7年間ラテンアメリカ株のリサーチアナリストとして、食品・飲料及びテクノロジーセクターを担当。ポルトガル語とスペイン語が堪能。ブラックロック・インベストメント・マネジメント・エル・エル・シー(米国)に在籍。

左記市場の見通しおよび今後の運用方針については、当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。また将来について保証するものではありません。

### ラテンアメリカ株式ファンド累積投資基準価額の推移 2006/4/26(設定日)～2010/7/27現在



### ラテンアメリカ株式ファンド国別地域配分 2010年6月末現在



出所: ブラックロック・ジャパン

上記は過去の実績であり、将来の成果等を保証するものではありません。累積投資基準価額は税引前分配金を再投資したものと算出しています。

お申込みの際は必ず投資信託説明書(目論見書)をご覧ください。

当ファンドの基準価額は、当ファンドに組入れられている有価証券等の値動きの他、為替変動による影響を受けますが、これらの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属いたします。元金が保証されているものではありません。当ファンドは、預貯金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また販売会社が登録金融機関の場合、投資者保護基金の対象にはなりません。

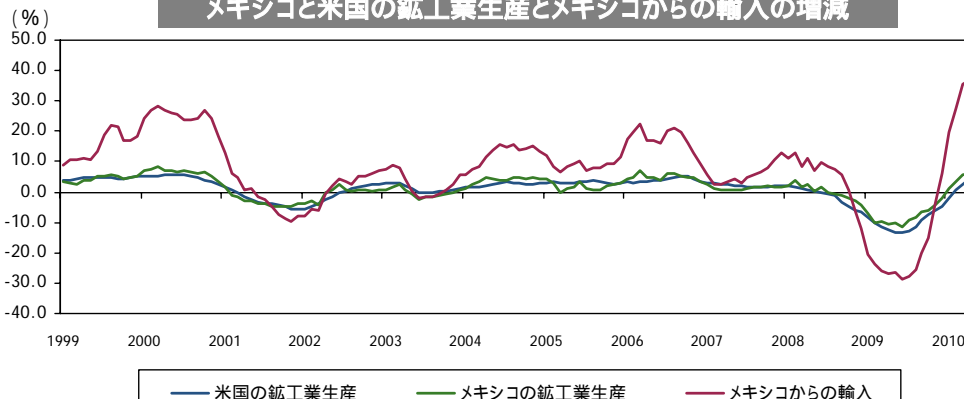
当ファンドの受益権を取得される場合には、投資信託説明書(交付目論見書)を取得申込み前または申込みと同時に御渡しいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。本資料は、当社が信頼できると判断した資料・データ等により作成いたしました。その正確性および完全性について保証するものではありません。また使用されるデータ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。本資料の内容は作成日時時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。本資料は、当ファンドの特色や投資対象、リスク要因および留意点についてご理解を深めていただく目的でブラックロック・ジャパン株式会社が作成した商品の販売用資料です。

## 【主要投資対象ファンドの運用チームの見解】

### 米国経済の影響を受けやすいメキシコ

メキシコは貿易依存度等の関係から、ラテンアメリカの中で最も米国の影響を受けやすい国と考えられます。2010年から米国への輸出は改善していますが、今後この回復傾向が持続していくかという点が重要なポイントとなります。また、メキシコの政治については、今まで現職大統領の所属政党が議会の中で多数を占めてきましたが、2009年の下院議会選挙で野党が勝利し、2012年の大統領選に対しても勢いがついていることから、今後の政治的動向にも注視する必要があります。

### メキシコと米国の鉱工業生産とメキシコからの輸入の増減

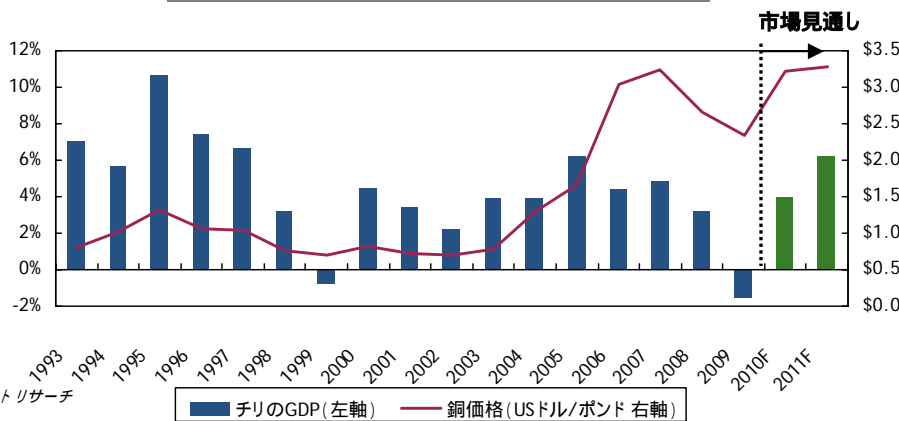


出所: データストリーム, シティグループインベストメントリサーチ 2010年7月9日時点

### 銅価格の堅調な推移によって恩恵を受けるチリ経済

2009年の前半から銅価格が概ね堅調に推移してきたことから、銅の主要な産出国であるチリは貿易黒字を確保し、通貨高を維持してきました。その結果世界的な経済の停滞期においても同国経済は何とか持ちこたえられたと考えられています。また、チリの政治動向については、現ピネラ政権が市場参加者が期待する企業寄りの政策を取るかどうか注目材料となります。こうした環境下、歴史的に割高感があった株価でしたが、足下の株価バリュエーションには沈静化の兆候が見られ始めています。

### チリのGDPの推移と銅価格の動き



出所: シティグループインベストメントリサーチ 2010年7月9日時点

### ラテンアメリカ株式に関する長期的な見通しは不変

当運用チームでは、過去数ヶ月、世界的にリスク回避の動きや株式市場の変動性が高くなるなかにおいて、先進国と比較してラテンアメリカのファンダメンタルズは引き続き強く、現在の株式のバリュエーションは相対的に割安感があると考えています。我々は引き続きブラジルの組入れを高位とし、特に銀行、住宅建設、小売といった内需関連銘柄に注目していく方針です。

上記は過去の実績であり将来を保証するものではありません。

### お申込みの際は必ず投資信託説明書(目論見書)をご覧ください。

当ファンドの基準価額は、当ファンドに組入れられている有価証券等の値動きの他、為替変動による影響を受けますが、これらの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属いたします。元金が保証されているものではありません。当ファンドは、預貯金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また販売会社が登録金融機関の場合、投資者保護基金の対象にはなりません。

当ファンドの受益権を取得される場合には、投資信託説明書(交付目論見書)を取得申込み前または申込みと同時に御渡しいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。本資料は、当社が信頼できると判断した資料・データ等により作成いたしました。その正確性および完全性について保証するものではありません。また使用されるデータ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。本資料の内容は作成日時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。本資料は、当ファンドの特色や投資対象、リスク要因および留意点についてご理解を深めていただく目的でブラックロック・ジャパン株式会社が作成した商品の販売用資料です。

## 基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組入れられている有価証券の値動きの他、為替変動による影響を受けます。これらの信託財産の運用により生じた損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。したがって、当ファンドは元金および元金からの収益の確保が保証されているものではなく、投資者は損失を被ることがあります。当ファンドにかかる主なリスクは以下の通りです。

### 株価変動のリスク

当ファンドの投資対象ファンドは、ラテンアメリカ諸国の株式(同地域において重要な事業展開を行っていると考えられる同地域以外の企業の株式を含みます。)を主要投資対象とします。したがって、ラテンアメリカ諸国の経済および市場動向または組入株式の発行会社の財務状況に応じて組入株式の株価および配当金の変動し、当ファンドの運用成果に影響を与えます。

### 為替変動リスク

当ファンドは、外貨建ての投資信託証券を投資対象とします。当該投資信託証券に対して為替ヘッジを行いません。また、当ファンドの投資対象ファンドは、外貨建資産に投資を行います。したがって、為替レートの変動が当ファンドの運用成果に影響を与えます。

### カントリー・リスク

当ファンドの投資対象ファンドは、主としてエマージング(新興)市場の発行体が発行する株式に投資します。エマージング諸国の経済は、先進諸国に比べて不安定であり、その株式市場を取り巻く社会的・経済的環境はより不透明な場合が多く、エマージング諸国の政府は自国経済を規制または監督する上で大きな影響力を行使することがあります。したがって、主として先進国市場に投資する場合に比べて、投資先の国の政治・経済事情、通貨・資本規制等の要因により、より大幅に株価が変動することが考えられ、それに伴い当ファンドの基準価額が大幅に変動することがあります。

### 債券投資のリスク

当ファンドの投資対象ファンドは、債券に投資します。債券の価格は、政治、経済、社会情勢等の影響により金利が上昇すれば下落し、金利が低下すれば上昇します。したがって、金利の変動が当ファンドの運用成果に影響を与えます。また、投資した債券の発行体の財務状況により、債務不履行が生じることがあります。債務不履行が生じた場合には、債券価格が下落する等、当ファンドの運用成果に影響を与えます。

### デリバティブ取引のリスク

当ファンドの投資対象ファンドは、先物・オプション取引などのデリバティブ取引を用いることができます。このような投資手法は運用の効率を高めるため、および証券価格、市場金利、為替等の変動による影響から投資対象ファンドを守るために用いられます。デリバティブ取引を用いた結果、コストとリスクが伴い、当ファンドの運用成果に影響を与えます。また、デリバティブ取引は必ず用いられるわけではなく、また用いられたとしても本来の目的を達成できる保証はありません。

## その他の留意点

当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規程(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。

## リスクの管理体制

委託会社ではリスク管理を重視しており、独自開発のシステムを用いてリスク管理を行っております。具体的には、運用担当部門とは異なる部門においてファンドの投資リスクの計測・分析、投資制限のモニタリングなどを行うことにより、ファンドの投資リスクが運用方針に合致していることを確認し、その結果を運用担当部門にフィードバックするほか、社内関係者で共有しております。また、委託会社の業務に関するリスクについて社内規程を定めて管理を行っております。

### お申込みの際は必ず投資信託説明書(目論見書)をご覧ください。

当ファンドの基準価額は、当ファンドに組入れられている有価証券等の値動きの他、為替変動による影響を受けますが、これらの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属いたします。元金が保証されているものではありません。当ファンドは、預貯金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また販売会社が登録金融機関の場合、投資者保護基金の対象にはなりません。

当ファンドの受益権を取得される場合には、投資信託説明書(交付目論見書)を取得申込み前または申込みと同時に御渡しいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。本資料は、当社が信頼できると判断した資料・データ等により作成いたしました。その正確性および完全性について保証するものではありません。また使用されるデータ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。本資料の内容は作成日時時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。本資料は、当ファンドの特色や投資対象、リスク要因および留意点についてご理解を深めていただく目的でブラックロック・ジャパン株式会社が作成した商品の販売用資料です。

# お申込みメモ

設 定 日	2006年4月26日
信 託 期 間	無期限
購 入 単 位	分配金の受取方法により、一般コースと累積投資コースの2つのコースがあります。購入単位および取扱いは、販売会社によって異なります。詳細は販売会社にお問合せください。
購 入 価 額	購入受付日の翌営業日の基準価額
購 入 代 金	販売会社が定める期日までにお支払ください。
換 金 単 位	1口以上1口単位。換金単位は、販売会社によって異なることがあります。詳細は販売会社にお問合せください。
換 金 価 額	換金受付日の翌営業日の基準価額
換 金 代 金	換金代金は原則として、換金受付日から起算して5営業日目から販売会社においてお支払いします。
申 込 締 切 時 間	午後3時までには受付けたものを当日のお申込みとします。ただし、受付時間は販売会社によって異なる場合があります。詳細は販売会社へお問い合わせください。
換 金 制 限	大口の換金の申込には制限があります。詳細は販売会社にお問い合わせください。
購 入 ・ 換 金 不 可 日	ルクセンブルグ証券取引所の休場日、ルクセンブルグの銀行の休業日、12月24日、その他投資対象ファンドの受付不可日のいずれかに該当する場合は、販売会社の営業日であっても購入・換金は受けられません。
購 入 ・ 換 金 申 込 受 付 の 中 止 及 び 取 消 し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金の受付を中止・取消しする場合があります。
繰 上 償 還	当ファンドは換金により受益権の口数が30億口を下回ることとなった場合、または投資者のため有利と認められる場合、その他やむを得ない事情が発生したとき等には、信託期間の途中で信託を終了(繰上償還)させる場合があります。
決 算 日	4月1日および10月1日(ただし休業日の場合は翌営業日)
収 益 分 配	毎決算時に収益分配方針に基づき分配します。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。 一般コース:収益分配金は決算日から起算して5営業日以内からお支払いいたします。 累積投資コース:収益分配金は税引後、全額自動的に再投資されます。
解 約 価 額	解約請求受付日の翌営業日の基準価額
課 税 関 係	課税上は株式投資信託として取扱われます。配当控除または益金不参入制度の適用はありません。

## ファンドの費用・税金

### ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用							
購 入 時 手 数 料	購入受付日の翌営業日の基準価額に3.15%(税抜3.00%)を上限として、販売会社が独自に定める率を乗じて得た額。詳細は販売会社にお問い合わせください。						
信 託 財 産 留 保 額	当ファンドには信託財産留保額はありませぬ。						
投資者が信託財産で間接的に負担する費用							
運 用 管 理 費 用 ( 信 託 報 酬 )	<p>ファンドの純資産総額に対して年1.8795%(税抜1.79%)の率を乗じて得た額 運用管理費用(信託報酬)は毎計算期末、または信託終了のときファンドから支払われます。投資対象ファンドにかかる報酬相当額は、委託会社の信託報酬より支払われます。</p> <table border="1"> <tr> <td>運用管理費用の配分</td> <td>(委託会社) 年0.924%(税抜0.88%)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(販売会社) 年0.924%(税抜0.88%)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(受託会社) 年0.0315%(税抜0.03%)</td> </tr> </table>	運用管理費用の配分	(委託会社) 年0.924%(税抜0.88%)		(販売会社) 年0.924%(税抜0.88%)		(受託会社) 年0.0315%(税抜0.03%)
運用管理費用の配分	(委託会社) 年0.924%(税抜0.88%)						
	(販売会社) 年0.924%(税抜0.88%)						
	(受託会社) 年0.0315%(税抜0.03%)						
そ の 他 費 用 ・ 手 数 料	目論見書の作成費用、運用報告書の作成費用、ファンドの財務諸表監査に関する費用等の諸費用について、ファンドの純資産総額の年0.105%(税抜0.10%)を上限として、ファンドから支払うことができます。信託事務の処理に要する諸費用、外貨建資産の保管費用等についてファンドから支払われます。また、投資対象ファンドに係る保管報酬および事務処理に要する諸費用が別途投資対象ファンドから支払われます。 その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。						

当該手数料および費用等の合計額については、ファンドの保有期間等に応じて異なりますので表示することが出来ません。申込手数料、運用管理費用(信託報酬)およびその他の費用・手数料は、消費税および地方消費税に相当する金額を含みます。

### 税金

- ・税金は表に記載の時期に適用されます。
- ・以下の表は、個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

時期	項目	税金
分配時	所得税及び地方税	配当所得として課税されます。 普通分配金に対して10%
換金(解約)時 及び償還時	所得税及び地方税	譲渡所得として課税されます。 換金(解約)時および償還時の差益(譲渡益)に対して10%

上記は平成22年4月末現在のものですので、税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。法人の場合は上記とは異なります。  
税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

**お申込みの際は必ず投資信託説明書(目論見書)をご覧ください。**

当ファンドの基準価額は、当ファンドに組入れられている有価証券等の値動きの他、為替変動による影響を受けますが、これらの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属いたします。元金が保証されているものではありません。当ファンドは、預貯金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また販売会社が登録金融機関の場合、投資者保護基金の対象にはなりません。

当ファンドの受益権を取得される場合には、投資信託説明書(交付目論見書)を取得申込み前または申込みと同時に渡すので、必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。本資料は、当社が信頼できると判断した資料・データ等により作成いたしました。その正確性および完全性について保証するものではありません。また使用されるデータ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。本資料の内容は作成日時時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。本資料は、当ファンドの特色や投資対象、リスク要因および留意点についてご理解を深めていただく目的でブラックロック・ジャパン株式会社が作成した商品の販売用資料です。

## 委託会社

ブラックロック・ジャパン株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第375号  
(社)投資信託協会会員/(社)日本証券投資顧問業協会会員

## 投資信託説明書(交付目論見書)のお問い合わせ、ご請求

販売会社にご請求下さい。

以下の表は基準日時時点で委託会社が知りうる限りの情報を基に作成したのですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

金融商品取引業者名		登録番号	日本証券業協会	(社)日本証券投資顧問業	(社)金融先物取引業協会
藍澤證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第6号			
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号			
岡三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第53号			
かざか証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第58号			
カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号			
シティバンク銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第623号			
株式会社ジャパンネット銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第624号			
ソニー銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第578号			
中央三井信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第21号			
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第140号			
日興コーディアル証券株式会社(SMA取引、投信スーパーセンター)	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号			
浜銀TT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1977号			
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第152号			
ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド	登録金融機関	関東財務局長(登金)第105号			
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号			
三菱UFJメルリルリンチPB証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第180号			
水戸証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第181号			
楽天銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第609号			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号			

ブラックロック・ジャパン株式会社

コールセンター : 電話番号 03 - 6703 - 4300 (受付時間 営業日の9:00 ~ 17:00)

ホームページアドレス : <http://www.blackrock.co.jp>

お申込みの際は必ず投資信託説明書(目論見書)をご覧ください。

当ファンドの基準価額は、当ファンドに組入れられている有価証券等の値動きの他、為替変動による影響を受けますが、これらの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属いたします。元金が保証されているものではありません。当ファンドは、預貯金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また販売会社が登録金融機関の場合、投資者保護基金の対象にはなりません。

当ファンドの受益権を取得される場合には、投資信託説明書(交付目論見書)を取得申込み前または申込みと同時にお願いいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。本資料は、当社が信頼できると判断した資料・データ等により作成いたしました。その正確性および完全性について保証するものではありません。また使用されるデータ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。本資料の内容は作成日時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。本資料は、当ファンドの特色や投資対象、リスク要因および留意点についてご理解を深めていただく目的でブラックロック・ジャパン株式会社が作成した商品の販売用資料です。